

公表

保護者等からの事業所評価の集計結果

事業所名 放課後等デイサービス大げやき

公表日 令和8年2月13日

利用児童数 17名

回収数 17

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	わからない	ご意見	ご意見を踏まえた対応
環境・ 体制整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていると思いますか。	11	5	1		・子どもからスペースがないとは聞いたことはないが、もう少しスペースがほしい。	利用人数によって十分とは言えない日があると感じています。また、利用児の状態像に合わせたスペースの確保は必要と考えており昨年同様、移転も含めて検討課題と認識しております。環境構成を工夫したり、他施設や戸外での活動に取り組んだり、子どもたちが安全に活動できるよう努めてまいります。
	2 職員の配置数は適切であると思いますか。	17					今後も人員配置基準に則って適切な人員配置、及び専門性の向上と支援に努めます。
	3 生活空間は、こどもにわかりやすく構造化された環境になっていると思いますか。また、事業所の設備等は、障害特性に応じて、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切になされていると思いますか。	16	1				特性に応じ、視覚的な情報や物理的な仕切りなどを用いて場所や時間、活動内容など明確に整理し、見通しと安心感を持てるような支援に努めます。現在賃借のため、バリアフリー化は難しいところがありますが、必要に応じて今後も移動や活動には、見守りや介助等、適切な配慮を継続致します。
	4 生活空間は、清潔で、心地よく過ごせる環境になっていると思いますか。また、こども達の活動に合わせた空間となっていると思いますか。	16	1				日々の清掃に努めるとともに、感染症対策としてアルコール消毒、換気、食事場面における衛生面での管理を徹底しています。活動に応じて柔軟な空間レイアウトに努めてまいります。
適切な 支援の 提供	5 こどものことを十分に理解し、こどもの特性等に応じた専門性のある支援が受けられていると思いますか。	15	2				特性や個々の状況に応じ、寄り添い思いを汲み上げながら、丁寧な支援に努めてまいります。また、職員一同、自己研鑽を積み、専門性の向上に努めてまいります。
	6 事業所が公表している支援プログラムは、事業所の提供する支援内容と合っていると思いますか。	17					5領域に関連付けた支援プログラムを個々の個別支援計画に基づき提供、反映させております。
	7 こどものことを十分理解し、こどもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画（個別支援計画）が作成されていると思いますか。	17					個別支援計画作成のプロセスに基づき、モニタリングおよびアセスメントを実施し、個別支援計画作成会議を経て、作成をしております。今後もご家族と情報共有させていただきながらご家族や子どもさんのニーズや思いに沿った目標設定に努めてまいります。
	8 放課後等デイサービス計画には、放課後等デイサービスガイドラインの「放課後等デイサービスの提供すべき支援」の「本人支援」、「家族支援」、「移行支援」で示す支援内容からこどもの支援に必要な項目が適切に設定され、その上で、具体的な支援内容が設定されていると思いますか。	17					個々の課題、ニーズや意向に沿ったより適切な支援項目、内容になるよう研鑽に努めてまいります。
	9 放課後等デイサービス計画に沿った支援が行われていると思いますか。	17					今後も、ほっと一息つけるような穏やかで温かな居場所としても配慮しつつ、個別支援計画を基にさまざまな課題活動に取り組み自信やスキルを積み重ねていけるよう、楽しくメリハリのある支援の提供に努めてまいります。
	10 事業所の活動プログラムが固定化されないよう工夫されていると思いますか。	17					季節や伝統行事、記念日等、子どもたちの成長に必要な実体験、また興味関心等を軸に、世情にも目を向け、子どもたちの要望も取り入れつつ、週ごとに5領域に関連付けた目的を持った活動プログラムを立案、その日の子どもたちの状況に応じ、柔軟に対応しながら実施しております。
11 放課後児童クラブや児童館との交流や、地域の他のこどもと活動する機会がありますか。	7	4	2	4	・今の活動で十分です。 ・特に必要と思わない。	面談時など放課後デイでの必要性を感じていないというご意見をお聞きすることがあります。保護者の方のご意向を考慮しながら検討していきます。公園や児童遊戯施設、図書館など公共施設の活用は今後も続けてまいります。	

保護者への説明等	12	事業所を利用する際に、運営規程、支援プログラム、利用者負担等について丁寧な説明がありましたか。	17				・わからないことはその都度教えていただいています。	利用者負担については、契約やモニタリング時および重要事項説明書などで説明を行なっております。支援プログラムについては、事業所に掲示しておりますが、配布も含めて検討してまいります。
	13	「放課後等デイサービス計画」を示しながら、支援内容の説明がなされましたか。	17					今後も継続に努め、丁寧な説明を心がけてまいります。ご不明な点があればいつでもお知らせください。
	14	事業所では、家族に対して家族支援プログラム(ペアレント・トレーニング等)や家族等も参加できる研修会や情報提供の機会等が行われていますか。	11	1	4	1	・必要としていません。	外部の保護者の方も参加できる研修会の情報提供を掲示や文書でご案内しております。事業所主催では現在のところは、実施はしておりません。今後保護者の方のご意見を踏まえながら、検討してまいります。
	15	日頃からこどもの状況を保護者と伝え合い、こどもの健康や発達の状況について共通理解ができていると思いますか。	17					モニタリングにおいて、家庭での状況をお聞きしたり、事業所での様子をお伝えしています。また、日々の連絡帳でのやり取りや短時間ではありますが、送迎時に可能な限り、様子をお伝えできるよう心掛けています。重要な案件については、直接または電話でお話しさせていただいております。さらに共通理解を図れるように努めてまいります。
	16	定期的に、面談や子育てに関する助言等の支援が行われていますか。	16	1				計画見直し時期の面談時の他、随時必要に応じて行っております。突発的な問題が生じた場合は、すぐに保護者の方に連絡させていただき、対応するようにしております。
	17	事業所の職員から共感的に支援をされていると思いますか。	17					引き続き、ご家族やお子さまの状況に寄り添った支援ができるよう努めてまいります。
	18	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により、保護者同士の交流の機会が設けられるなど、家族への支援がされているか。また、きょうだい向けのイベントの開催等により、きょうだい同士の交流の機会が設けられるなど、きょうだいへの支援がされていますか。	2	6	4	5	・必要としていません。 ・保護者の交流もきょうだいの交流も今のままで良いと思います。	保護者会については、ほとんどのご家族様が必要性を感じていないのが現状です。保護者の皆様の状況やご希望をふまえ、無理のない形で家族支援につながる取り組みを検討していきます
	19	こどもや家族からの相談や申入れについて、対応の体制が整備されているとともに、こどもや保護者に対してそのような場があることについて周知・説明され、相談や申入れをした際に迅速かつ適切に対応されていますか。	16			1		お子様の様子や気になる点、ご家庭での困りごと等についてのご相談については随時受け付けております。苦情については、「ご意見箱」を設置し、法人の第三者委員、相談機関を重要事項説明書に明記し、迅速に対応できる体制を整備しています。お子様の成長をご家族と同じ方向を向きながら、一緒にお支えできるよう、今後も丁寧な連携に心がけてまいります。
	20	こどもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされていると思いますか。	17					引き続き、個々に応じた方法で意思の疎通、情報の伝達に心がけ、密な連携が取れるよう、コミュニケーションに努めてまいります。
	21	定期的に通信やホームページ・SNS等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果をこどもや保護者に対して発信されていますか。	15	2				・毎月「大げやきだより」や「活動プログラム」を楽しみにしています。
22	個人情報の取扱いに十分に留意されていると思いますか。	16	1					個人情報が記載されている書類等はすべて鍵付きの書庫に保管し、廃棄書類等はシュレッダーを使用しています。また、職員へ守秘義務の周知徹底を図っています。引き続き、個人情報の取り扱いについて十分に留意してまいります。
23	事業所では、事故防止マニュアル、緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアル等が策定され、保護者に周知・説明されていますか。また、発生を想定した訓練が実施されていますか。	13	1		3			マニュアルは事業所内にファイリングしており、職員に周知しています。保護者の皆様には再度周知に努めてまいります。避難訓練に加え、感染症や防犯などの対応について職員間で確認しています。

非常時等の対応	24	事業所では、非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練が行われていますか。	14			3	避難訓練は、自己訓練（地震や火災、非常食の調理試食体験）のほか、消防署員立ち合いの訓練の実施や山形市防災センターでの防災学習の機会を設けております。不審者対策の他、子どもたちに関係の深い分野で支援を行っており、必要に応じて警察署の方に協力を依頼しています。また、AEDの設置、避難経路の確保、定期点検を行っております。訓練実施の際は、連絡帳にてお知らせしております。さらに防犯対策として警備会社と連携し、不審者対応を含む安全管理に努めています。今後もお子様が安心して過ごせる環境づくりを継続してまいります。
	25	事業所より、こどもの安全を確保するための計画について周知される等、安全の確保が十分に行われた上で支援が行われていると思いますか。	17				活動時のあらゆる危険を想定しながら、危険個所になり得る環境の点検及び対策を講じ、安全の確保に努めてまいります。
	26	事故等（怪我等を含む。）が発生した際に、事業所から速やかな連絡や事故が発生した際の状況等について説明がされていると思いますか。	16			1	事故がないよう日頃から安心安全に十分努めております。発生した場合は迅速かつ適切な対応に努め、速やかにご連絡を差し上げ、状況や対応などを説明させていただきます。
満足度	27	こどもは安心感をもって通所していますか。	17				今後も、日々安心して楽しく通所できるよう努めてまいります。
	28	こどもは通所を楽しみにしていますか。	17			毎回楽しく通所して楽しく過ごせてきています。	今後も「楽しい！明日も来たい！」と思えるような、わくわくする活動内容、魅力ある事業所運営に努めてまいります。
	29	事業所の支援に満足していますか。	17				・今後も事業所の運営・支援にご満足いただけるよう、職員一同努めてまいります。行き届かない点もあるかと存じます。気になることがございましたら、何でもご指摘くださいますようお願いいたします。

●事業所の支援について自由意見

- ・本人とても楽しく通所しています。活動内容が、バリエーション豊かなので、興味を持って取り組んでいるようです。職員の方には感謝です。いつもありがとうございます。
 - ・利用時間で（長期休みの時に）保護者が送る時間を早めに行けるようになるのととても助かります。
 - ・いつも子どもが「早く行きたい!楽しい!」と通う放デイにしてくださいありがとうございます。家庭や学校でもできない体験ができたり、食べられなかったものが食べられたり、成長を感じることができてとても感謝しています。
 - ・いろんな年齢の子どもたちと一緒に生活し、普段、家ではできない経験をたくさんさせていただき、日々感謝です。また、我が子だけでなく、保護者の支援もさせていただきありがとうございます。今後とも親子共々よろしくお願いいたします。
 - ・大げやきに行く日は朝からご機嫌で、毎日とても励みになっているようです。活動の中で泣いたり怒ったり、切り替えがうまくできなかったり、まだまだ幼い面が多い子ですが、その都度職員さんが寄り添ってくださるので、安心しておまかせしております。家庭ではできない幅広い活動をたくさん経験させていただき、いつも感謝しております。今後とも変わらぬ温かい支援をお願いします。
 - ・大げやきの皆様、日頃より大変お世話になっております。楽しい活動や家族への対応、送迎、感謝申し上げます。
 - ・評価表のチェック項目が細すぎます。
- ご意見を踏まえた対応
- ・事業所運営にあたっては、日頃よりご理解とご協力をいただき感謝申し上げます。お忙しい中アンケートの回答にご協力いただきありがとうございました。また、過分な温かいご意見をいただき、職員一同大励みとなり、今後の業務への大きな活力となっております。引き続き皆様にご満足いただけますよう、より一層努めてまいります。要望につきましては、今後課題として検討してまいります。楽しさは成長の原動力、子どもたちのわくわくする気持ちがあふれる・・・そんな大げやきであるよう、職員一同努めてまいります。今後ともよろしくお願いいたします。